

UK UK REPORT

New Products

テンポラリークラウンリムーバー 富井式/タスク 〈テンポラリークラウンリムーバー〉



タスクから発売された“テンポラリークラウンリムーバー富井式”は、隣在歯または歯槽頂に支点を置いて撤去する新しい発想のテンポラリークラウンリムーバーです。振動が伝わりにくく、患者さんの痛みを大幅に軽減します。

【特徴】

- 可動式の支点なので、あらゆる角度の撤去に対応します。
- シャープな爪型の作業部がマージン部へ挿入しやすい設計です。
- 握りやすいので力が入れやすく、また、バネを内蔵したハンドル設計です。
- タイプⅠはショートタイプ、タイプⅡはロングタイプ、タイプⅢはシリコンタイプをラインナップ。



標準価格=タイプⅠ・Ⅱ 各 16,000 円
タイプⅢ 18,000 円

ユニバーサルキュレット スケーラー-MINT/サンデンタル 〈歯科用キュレットスケーラー〉



サンデンタルから発売された“ユニバーサルキュレットスケーラー-MINT”は、歯面への適合を考慮した形態を追求したキュレットスケーラーで、より分岐部根面などの難しい部分へフィットするように改良されました。また、キュレットを持つときの指の位置に「MINT」マークがあり、エッジを感じるガイドとなります。指の力を抜いてエッジを的確に感じ、きちんとしたエッジワークを行うためのキュレットスケーラーです。

【特徴】

- MN-miniは、従来のMcCall-mini13/14のシャンクを複屈曲することで到達性が高まり、分岐部への当たりが変化します。また、難しかった下顎臼歯部舌側面や舌側傾斜した頬側面の深いポケットへも、エッジがかかるようになりました。
- MN-Dfは、従来のMN-6R/6Lを両サイドエッジにすることで応用範囲が広がり、遠心頬側根の分岐部内へもエッジがかかるようになりました。また、プローブのように挿入すると根面に誘導されるように、裏側まで到達できるようになりました。

標準価格=MN-mini 4,100 円
MN-Df 4,200 円

グリーンカム /ピーエスエーサクライ 〈CAD/CAM用キャストWAX〉



ピーエスエーサクライから発売された“グリーンカム”は、レジンフリーでワックス成分 100%の CAD/CAM 用キャストWAXです。適度な硬さで粘弾性があり、ラウンドバー、彫刻刃でも通常のワックスのように良好な削合が可能です。

【特徴】

- マシニング加工後の咬合面の調整も容易で、サービカルワックスによる追加薬盛時でも良好になじみます。
- 酸化チタンが含まれておらず、残渣なく焼却ができるアッシュフリータイプ加工時の寸法変化を抑えられ、適合精度に優れています。
- 急速加熱型リストバライト系埋没材にも対応します。
- 直径は 98.5mm で、厚さが 20mm、18mm、16mm、14mm の 4 種類をラインナップ。



標準価格=1 枚入 3,000 円

@ My Recommendation

『ギリーズ ファイン』 〈ヒューフレディ・ジャパン〉



標準価格=ギリーズファイン 24,500 円

抜歯後の縫合が迅速に行える“はさみ付き持針器”!

今回ご紹介させて頂く商品は、ヒューフレディ・ジャパンより発売されております持針器『ギリーズ ファイン』になります。こちらの商品は人間工学的に基づいて把持部は3D形状にデザインされ、安定して把持しやすく細い柄がしなるため、縫合糸をしっかり把持することができます。通常のヘガール持針器より先端が小さめになっているため臼歯部も見やすく、また超硬付きで4-0~6-0まで把持が可能となっております。最大の特徴といたしましては、はさみが付いているので縫合後にアシストなしで、縫合糸をカットすることができます。特に時間の限られた保険診療で行う、8 番抜歯後の縫合にお勧めいたします。

御購入頂きました先生からは、「器具を置き換えることなく縫合・カットができるので時間短縮につながるし、またグリップ感も良く把持しやすい。」との感想をいただきました。9 月 20 日まで特別キャンペーンを実施致しておりますので、詳細は弊社担当営業までお申し付けください。

鹿児島店 営業二課 当房 洋介

歯科医院経営を考える(503)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 金属床総義歯(上顎)の価格差 ～

7月13日から3日間、日本大学歯学部講堂で第60回、日本歯科医療管理学会総会・学術大会が、「新しい時代の歯科医療管理」～「今改めて安全・安心信頼の地域と繋がる歯科医療」というテーマで開催され出席した。今回は興味深い内容の発表があった。特に筆者が興味を持ったのは、愛知県歯科医師会の藤井先生が発表された愛知県で7年間にわたって新規開業の歯科医院を調査したもので、「愛知県歯科医師会における新人会員の実態調査について」であった。H(平成)23年-41名、H24年-37名、H25年-64名、H26年-62名、H27年-63名、H28年-57名、H29年-84名で、新規開業が60.8%、事業承継が28.4%、開業までに10年以上の勤務医生活を送った先生が40.4%と最も多かったという。最近では高額な医療機器の購入が目立っているが、歯科用CTを導入した先生が53.6%だという。また北海道医療大学予防医療科学センターを中心にまとめられた「保険外併用療養の『特別の料金』における都道府県格差について」の発表は従来にない内容であったと思う。まず、地方厚生局が公表しているデータに基づいて、金属床による総義歯の提供：コバルト(上顎)についての自費診療における自費料金の都道府県格差の有無を明らかにしようとするもので、平成30年10月1日現在のコバルト(上顎)金属床総義歯の全国平均価格は216,941円(n=25,448)であり、上位5県は、東京都：275,035円、神奈川県：254,791円、埼玉県：238,584円、京都府：238,421円、静岡県：234,923円だったという。また下位5県は、沖縄県：142,159円、島根県：145,469円、鳥取県：160,193円、青森県：176,297円、福井県：178,772円であったという。今後ほかの金属における状況やほかの要因との関連性を含め検討すると結論付けられていたが、今後の研究に期待したいと思う。同大学の予防医療科学センターでは、さらに歯に罹患している患者の指導管理でフッ化物局所応用における1口腔につき1回の特別料金価格を用いて都道府県毎の平均値を算出し、その比較もしている。全国平均は1,763円、最高額が福井県の2,255円、最低は熊本県の1,196円だったという。その他ポスター発表にもユニークな発表があり充実した学会であった。

(つづく)

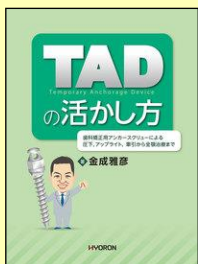
※玉キニュース 2019年 8月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『TAD (Temporary Anchorage Device) の活かし方』 ～歯科矯正用アンカースクリューによる圧下、 アップライト、牽引から全顎治療まで～

『口腔インプラント治療と上顎洞合併症』 ～歯科治療に伴う上顎洞合併症の病態と治療～



アンカーロス(固定源の歯の移動)をなくし、臨床の幅を広げられるTAD(Temporary Anchorage Device、別名：歯科矯正用アンカースクリュー)の活かし方を解説。「圧下したい」「アップライトしたい」「牽引したい」など、治療目的別にTADの使い方が理解でき、また部分矯正(LOT または MTM)だけでなく、歯周病や欠損補綴といった全顎症例におけるTADの活かし方も提示した一冊。

- 著 = 金成 雅彦
- 出版 = ヒョーロン・パブリッシャーズ
- 価格 = 8,000円 + 税



本書は耳鼻咽喉科・頭頸部外科医により執筆された歯科治療や口腔インプラント治療に伴う様々な上顎洞合併症に対する病態と治療法を解説し、歯科医師が読んで也容易に理解できるように、特に鼻科学の基本的な項目に関して解説。歯科医と耳鼻咽喉科・頭頸部外科医との連携に役立つ一冊。

- 著者 = 佐藤 公則
- 出版 = ゼニス出版
- 価格 = 8,500円 + 税